



松竹株式会社と山梨県が 文化・芸術活動の振興等に関する連携基本協定を締結

松竹株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高橋 敏弘）は、11月27日に山梨県（知事：長崎 幸太郎）と文化・芸術活動の振興等に関する連携基本協定を締結。同日、締結式を実施しました。

山梨県は、「山梨県文化芸術基本条例」及び「山梨県文化芸術推進基本計画」に基づき、文化芸術及び地場産業の振興を通じて心豊かな県民生活の実現と山梨県経済の活性化に取り組み「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」の実現を目指しています。

松竹株式会社は、1895（明治28）年の創業以来、演劇や映画の創造を通じて、日本文化の伝統を大切にし、その歴史を支えてきました。創業より130年近く、伝統芸能である歌舞伎に深く関わり、映画事業でも草創期より関わり時代ごとのニーズや新しい技術をいち早く吸収して日本はもとより海外からも高く評価される名作や話題作を手掛けてきました。これからも日本文化の伝統を継承、発展させ、時代のニーズをとらえ、豊かで多様なコンテンツをお届けし、世界文化に貢献してまいります。

今後両者は、本協定に基づき、文化芸術及び地場産業の振興に向けた取り組みに関してお互いの資源やノウハウなどを連携・協働し、山梨県のブランド価値の向上その他豊かで多様な文化的・経済的価値の創造と集積を図ることにより、豊かで活力ある地域社会の実現を推進してまいります。



(左から、松竹株式会社 代表取締役会長 迫本 淳一、長崎 幸太郎 山梨県知事)



・松竹株式会社と山梨県との連携協定について

協定の目的

文化芸術及び地場産業の振興に向けた取り組みに関して、協働による活動を推進することにより、山梨県のブランド価値の向上その他豊かで多様な文化的・経済的価値の創造と集積を図ることにより、心豊かな県民生活の実現及び山梨県経済の活性化に資することを目的としています。

連携事項

目的を達成するため次に掲げる事項について、連携し協力して取り組みます。

- (1) 文化、芸術活動の振興に関すること。
- (2) 観光の高付加価値化に関すること。
- (3) 地場産業の振興に関すること。
- (4) 富士五湖自然首都圏の実現に関すること。
- (5) その他、前条の目的を達成するため必要な事業に関すること。

山梨県ホームページ ⇒<https://www.pref.yamanashi.jp/>

松竹株式会社ホームページ ⇒<https://www.shochiku.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ>

松竹株式会社 事業開発本部 sh_jigyo_t@shochiku.co.jp